

◎開会の宣告

(午前10時00分)

○議長（齋藤邦夫君） 当局より、観光商工課長の欠席の届出がございました。

定足数に達しましたので、ただ今から、平成30年只見町議会3月第2回会議を開会いたします。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎開議の宣告

○議長（齋藤邦夫君） 直ちに本日の会議を開きます。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎会議録署名議員の指名

○議長（齋藤邦夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において、7番、鈴木好行君、8番、目黒道人君の両名を指名いたします。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎議案第41号の上程、説明、質疑、採決

○議長（齋藤邦夫君） 日程第2、議案第41号 平成30年度只見町一般会計補正予算（第1号）を議題とします。

朗読を省略し、直ちに議案の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（新國元久君） 資料の配付を許可いただきたいと思います。

○議長（齋藤邦夫君） はい、許可いたします。

〔資料配付〕

○議長（齋藤邦夫君） 総務課長。

○総務課長（新國元久君） おはようございます。

それでは、議案第41号 平成30年度只見町一般会計補正予算（第1号）をご説明申し上げます。

平成30年度只見町の一般会計補正予算（第1号）は次に定めるところによるということでございます。歳入歳出予算の補正といたしまして、第1条であります。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,480万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億1,280万円としたい内容でございます。

地方債の補正といたしまして第2条であります。地方債の変更、第2表 地方債補正によるということでございます。

一枚、二枚おめくりをいただきますと、第2表 地方債補正という表がございます。今回の補正、明和小学校の体育館の補強工事であります。その財源といたしまして緊急防災・減災事業債を活用したいということであります。変更前5億5,180万円でしたが、変更後5億8,660万円としたい内容であります。

一枚おめくりをいただきたいと思っております。総括表でありますので、事項別明細のほうで説明を申し上げます。

もう一枚おめくりをいただきますと歳入。款の20、町債。項は1、町債。目は7、教育債ということでございます。補正前の額6,120万円でありましたが、今般、3,480万円を追加いたしまして9,600万円としたい内容であります。内容は先ほど申し上げました明和小学校体育館の補強のための起債。緊急防災・減災事業債であります。3,400万円あります。

○議長（齋藤邦夫君） 教育次長。

○教育次長（増田 功君） それでは歳出でございます。款の10、教育費。項の2、小学校費。目の1、学校管理費。3,491万7,000円の補正をお願いするものです。節の13、委託料。116万7,000円は明和小学校体育館補強工事監理業務委託料です。節の15、工事請負費、3,375万円は明和小学校体育館補強工事です。これは9月補正でお願いしました明和小学校体育館補強設計委託による設計が完了しましたので工事請負費の計上をお願いするものです。当初予算の計上には間に合わなかったもので、今回、補正させていただくものです。

お配りいたしました資料をご覧ください。これはあの、明和小学校体育館の山側の図面でございますが、改修前と改修後がございます。改修前の上を見ていただきたいと思っております。

赤く車線でありますところ、そちらのほうを撤去いたしまして、改修後、下のほう見ていただきたいと思います。その部分を補強する工事でございます。赤の網掛けの部分は耐震壁新設のうえ弾性吹付タイル。下の部分については、青の車線の部分は耐震壁新設のうえ水性無機質塗装ということで、こちらのほうを補強するものでございます。本工事は小学校の授業への影響を最小限にするため、夏休みの長期休暇を利用しながら実施いたします。工事の完了は秋を予定しております。よろしくお願ひしたいと思います。

○議長（齋藤邦夫君） 総務課長。

○総務課長（新國元久君） 続きまして、款の13、予備費であります。予備費11万7,000円の減額をもって、今回の補正予算、調整をさせていただきました。

以上、よろしくお願ひをいたします。

○議長（齋藤邦夫君） これから質疑を行います。

10番、目黒仁也君。

○10番（目黒仁也君） 関連で、一つお尋ねをいたします。

以前、町長とも非公式でいろいろご相談はしたことがありますけれども、この屋体の、いわゆる裏山の危険対策につきましては、当然、こういった補強とですね、やはりあの、山の木の伐採。これも同時にやはり、今後、ご検討いただきたいなというふうに思います。直接この工事とは関係ない話でありますけれども、是非ご検討いただきたいと思います。よろしくお願ひします。

○議長（齋藤邦夫君） 学校裏の木の伐採という、環境整備のことですけれども。農林課長でいいですか。

農林課長。

○農林振興課長（渡部高博君） 目黒議員のご質問にお答えさせていただきます。

昨年、里山林整備事業ということで、昨年じゃないです、29年度、木の伐採は一応あの、実施はさせていただいております。

○議長（齋藤邦夫君） 10番、目黒仁也君。

○10番（目黒仁也君） どのぐらいお切りになっているんですか。この関係は以前あの、センター長さんなんかとも、図面とか、現場、また地元の区長さん含めて、ちょっといろいろ検討した経過はあるんですけれども、どのぐらい切られたのかわかりませんが、とにかく、大きな木をやっぱり切ることによって、その斜面の強度が出るというような専門的な

話もあってですね、いろいろ現場見ながら、最終の詰めまではいきませんでしたけれども、区長とセンター長と現場でちょっと見た経過があるんですね。これ、以前からちょっと課題になっておりますから、その点もちょっと踏まえていただいて、今後、尚、検討いただきたいと思います。

○議長（齋藤邦夫君） 総務課長。

○総務課長（新國元久君） 今般の体育館の補強に至った経過はご存じのとおり、その裏山が土砂災害特別警戒区域、レッドゾーンであるということから始まったものであります。つきましては今回の補強するとともに、ただ今、目黒議員からご提言がありましたこと、建設事務所等々と協議をしながら、もっともその、そこが安全に保てるような方策は研究・検討してまいりたいというふうに考えます。

○議長（齋藤邦夫君） ほかにございませんか。

1 番、酒井右一君。

○1 番（酒井右一君） 予算書の起債の部分ですが、これ、起債の交付税参入率は事業費の何パーセントでしょうか。説明しますと、今年度予算、かなりその、投資的政策課題が多くありまして、一例を挙げれば、直診勘定の赤字。それから指定管理委託料の増加。さらには山村留学施設への投資。それから旅行村の大規模投資の事業計画と、こうあるわけでして、なかなかこれ、今後、予算的に大変かなと、財源的に大変かなと思うわけで、優良債を使っただきたいという趣旨からお伺いいたします。

○議長（齋藤邦夫君） 総務課長。

○総務課長（新國元久君） 今回の起債であります、3,480万円想定をしておりまして、今回の学校の補強に要します予算、合わせまして3,491万7,000円でありますので、概ね100パーセント、11万7,000円を予備費からということであります。緊急防災・減災事業債、非常に優良債でありまして、70パーセントの交付税参入が見込まれるということですのでご理解をいただきたいと思います。

○議長（齋藤邦夫君） ほかにございませんか。

11 番、山岸国夫君。

○11 番（山岸国夫君） この工事の進める際ですね、前あの、奥会津学習センター、それから只見の振興センター工事の時にいろいろありました。いろいろあったというのは、後での不手際といたしますか、理解の不十分さから議会にまた求めるというようなこともあったんで、

そういう点では、この横の連絡ですね、やっぱり、工事ですから、それなりの専門知識も必要なんで、そういうことが起こらないように、庁内での横の連絡体制とって行っていただきたいという要望であります。

○議長（齋藤邦夫君） 総務課長。

○総務課長（新國元久君） 貴重なご提言ありがとうございます。

来年度の人事配置に関してのお話になりますが、今現在、土木建築技術支援専門員ということで29年度配置をさせていただきました。さらに30年度はちょっと体制を強化しまして、そういった職員の方、再任用ということで雇用させていただくという想定でございます。つきましては、前年度以上にそういった各課連携等とりながら、遺漏のないように進めたいと思いますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

○議長（齋藤邦夫君） ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） ありません。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「ありません」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

採決をいたします。

議案第41号 平成30年度只見町一般会計補正予算（第1号）は原案のとおり可決するにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

◇◇◇◇◇

◇◇◇◇◇

◇◇◇◇◇

◎散会の宣告

○議長（齋藤邦夫君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれをもって散会いたします。

どうもご苦労様でした。

(午前10時13分)